

太陽光発電設備「そらべあ発電所」を幼稚園・保育園に寄贈します — 第 23 回「そらべあスマイルプロジェクト」の公募を開始 —

2012年11月13日、NPO 法人そらべあ基金(代表理事・市瀬慎太郎)は、全国の幼稚園・保育園に太陽光発電設備「そらべあ発電所」を寄贈する「第23回そらべあスマイルプロジェクト」の募集を開始します。

そらべあスマイルプロジェクトは、そらべあ基金の主な活動である「再生可能エネルギーの普及・啓発」に向けた実践的な取り組みのひとつです。本プロジェクトは2008年から始まり、これまでに日本全国の幼稚園・保育園から選考で選ばれた合計33園に「そらべあ発電所」を寄贈しました。

第23回目となる今回は、ソニー損害保険株式会社の協賛をいただき、同社運営の「幼稚園にソーラー発電所を☆プログラム」で集まった寄付金を元に2基の太陽光発電設備を寄贈します。寄贈の太陽光電池モジュールは、株式会社ホンダソルテックのCIGS 薄膜太陽電池モジュールを使用します。なお、同社の寄付で寄贈された太陽光発電設備はこれで合計12基となります。

そらべあ基金では、本プロジェクトを通じて、子どもたちに環境の大切さを学んでもらうと同時に、CO2を排出しない再生可能エネルギーの創出・普及に向けた実践的な取り組みを行なってまいります。

【プロジェクト実施概要】

募集期間:2012年11月13日(火)~12月13日(木)※書類必着

設置数:全国で2カ所

応募方法:申込書類一式に必要事項をご記入いただき、申込データを当事務局までにメールにてお送り下さい。

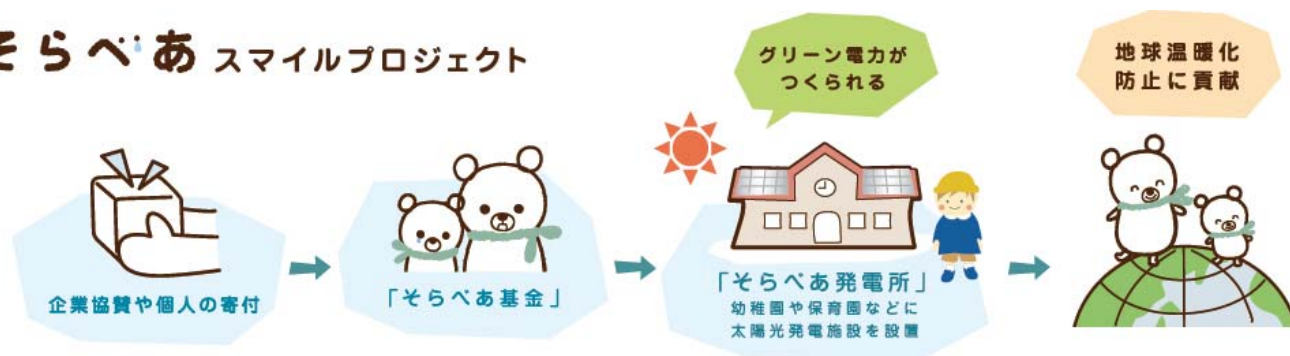
選考結果の最終発表:2013年2月予定

寄贈時期:2013年3月予定

※応募要件など詳細はそらべあホームページにて掲載しています。

URL <http://www.solarbear.jp/>

そらべあ スマイルプロジェクト



■「幼稚園にソーラー発電所を☆プログラム」とは ソニー損害保険株式会社による「ほんの少しだけ、地球にやさしいカーライフをしてみよう」というエコアクションのご提案です。私たちの生活で無くてはならないクルマとのかかわりを「ほんの少し」見直してみて、地球環境への負荷を少しでも軽減していこうというプログラムです。具体的には、ご契約者の皆様に ECO を意識したカーライフを心がけていただきます。その結果、予想走行距離(契約距離区分)より、「実際に走った距離」が少なかった場合、クルマの運転によるCO2 排出量が予想より減りますので、ご契約者は環境保全に貢献されたと考えます。ソニー損保では、ご契約者の環境保全への貢献に呼応する形で、予想より走らなかった距

離「100kmにつき1円」の寄付(※)を「そらべあ基金」に行い、全国の幼稚園・保育園に太陽光発電施設を設置していきます。

※ お客様から寄付をしていただくのではなく、ソニー損保が寄付を行います。

※ くりこし割引は従来どおりで割引額には変更ありません。

※ 詳細は、ソニー損害保険株式会社のエコロジーサイト(<http://ecology.sonysonpo.co.jp/>)をご参照ください。

■ そらべあ基金とは ホッキョクグマのキャラクター「そらべあ」をシンボルに、地球温暖化防止のため、風や太陽のエネルギーを使って発電された再生可能エネルギーの普及活動や、未来を担う子どもたちへの環境教育を行う NPO 法人です。



そら べあ

■「そらべあ」とは 地球温暖化の影響で北極の氷が割れ、お母さんグマと離ればなれになってしまったホッキョクグマの兄弟「そら」と「べあ」。キャラクターデザインは、Shinzi Katoh の手によるものです。

【問い合わせ先】そらべあ基金事務局(担当: 矢名葉・三澤)

〒105-0004 東京都港区新橋 2-5-6 大村ビル 8F

TEL 03-3504-8166 FAX 03-5157-3178 E-mail info@solarbear.jp